

試験日：2018年11月24日

入試種別：外国人留学生（正規留学生）大学院博士後期課程入学試験

学部：国際学研究科・国際文化学専攻

科目：外国語（日本語）

出題の意図

【外国語（日本語）】

修士課程で身に付けた深い学識と研究能力、フィールドワークや研究遂行の過程で得た知見・技能・経験・高い外国語能力を土台とし、独創的で高度な水準の研究を行うことのできる自立した研究者、国内外の研究機関で活躍し、国際文化学の発展に貢献できる人材、多文化の共生する社会の実現に向けて学術的・実践的な側面から貢献できる人材を養成する。

そのため、当該研究科での学修に必要な外国語の知識・技能を持つ次のような関心・目標等を持った人材を適切に選抜することを目的とし出題している。

- 国際的および学際的な視点に立脚するとともに、自らの専門的知識に基づいて、国際文化研究の領域における新たな知の地平を切り開こうとする人
- 大学院修士課程までの研究において、基礎的研究能力をすでに有していることを示せる人
- これまで十分解明されていない論点について、独自の学術的貢献を果たしたいという意欲を持つ人